

中国・西安参加型環境教育の指導者養成研修会

環境・国際研究会誌 2001年12月 小寺正明

日中環境教育協力会では、中国で参加型の環境教育の普及を図っています。今年の8月には西安で主に小学校の教員を対象に「参加型環境教育の指導者（ファシリテーター）養成」の一般（初級）研修会を開きました。

昨年の9月に北京市西城区青少年科学技術館の周又紅先生から、西安で研修会を是非開いてほしいと言われていました。私は今年の2月に北京で、初級研修会（北京の先生へ引き渡しの研修会）を開いたときに、西安からちょうど来ていた陝西省婦人連合会広報部長の班理さん（陝西省ママ環境保護ボランティア協会理事）に会いました。班理さんは、環境保全に非常に熱意のある方で、西安で「参加型環境教育」の研修会を実施してほしいと要望されました。それから、私は班理さんとEメールとファックスで連絡を取り合い、研修会の実施つなげました。現地ではボランティアの学生たちが世話をしてくれました。また、北京で班理さんと一緒に会った教師の劉文化さんも協力してくれました。研修会の写真を最後のページに載せましたので、そちらもご覧ください。

西安で行った参加型環境教育の指導者を養成する初級研修プログラムの概要を次にまとめて示します。なお、西安の参加型環境教育の授業は劉文化先生によるものです（表紙の写真参照）。講師は日本から6人が行きました。

第1日

- ・「インタビューゲーム」（自然についての会話から、次のワークへの導入）
- ・野外自然体験型環境教育（五感で自然を体験し、感性を磨き、体験を通して自然を学ぶ）
- ・大気環境教育（空気の重さを体験、大気汚染を調べるなど）
- ・「日中の環境教育」講義 OHP

第2日

- ・音の環境教育（音を聞き取る、音のイメージを考えるなど体験を通して音に気づく等）
- ・自然環境調査・マップ作り（グループで学校の自然を調べ、絵地図に表す）
- ・ビオトープ・緑化計画作り（自然調査を元に、グループで相談し、計画を作り、発表）
- ・「水の一生」（水循環の絵を描く）

第3日

- ・「総合的な学習について」講義 OHP
- ・コミュニケーションワーク（人間 fax）（図形を言葉で伝え、聞いて図形を描く）
- ・アクティビティ作り（体験したアクティビティを基に、グループで相談して作る実習）
- ・プログラムの作り方（説明）
- ・「環境ホルモン」講義 OHP
- ・全体の振り返りと分かち合い
- ・まとめ（学んだこと全体をまとめて、確認する）
- ・「体験学習の理論」講義 OHP

第4日

- ・西安の参加型環境教育の授業の見学
- ・日中交流会（学校ビオトープ等講演 OHP）

西安環境教育研修会 - ワークショップの写真



左上・左中の写真：自然を豊かにする計画を相談し、それを絵に描いているところ
右中の写真：作成した「自然を豊かにする」計画案の発表

下の写真：西安の子どもたちの絵

